

第4学年 外国語活動 学習指導案

令和6年10月30日(水) 第5校時
西東京市立柳沢小学校 第4学年 2組
児童数 30名 指導者 吉澤 清夏

1 単元名

お気に入りの場所をしょうかいしよう
Unit 2 “This is my favorite place.”

2 単元の目標

初めて会った外国人と交流するために、自分の好きな場所について尋ねたり答えたりして伝え合うことができる。

3 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 【やり取り】	自分の好きな場所について、自分の考えや気持ちなどを伝え合う英語表現に慣れ親しんでいる。	自分の好きな場所について、自分の考えや気持ちなどを基本的な英語表現を用いて伝え合っている。	自分の好きな場所について、自分の考えや気持ちなどを基本的な英語表現を用いて伝え合おうとしている。

4 言語材料

- Go straight. Turn [right / left]. Stop. This is (the music room). This is my favorite place. Why? I like (music). ○ favorite, place, my, our, go, why, straight, 学校・教室等 (classroom, restroom, [science / music / arts and crafts / computer / cooking] room, [school nurse's / school principal's / teachers'] office, entrance, library, gym, playground)
- [既出] 挨拶, 曜日, スポーツ, This is for you. Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. turn, right, left, lunch, school

5 指導観

(1) 単元について

本単元は、小学校指導要領(平成29年3月告示)第4章外国語活動、第2 各言語の目標及び内容等、英語 1 目標

(2) 話すこと [やり取り]

イ 自分のことや身の回りの物について、動作を交えながら、自分の気持ちや考えなどを、簡単な語句や表現を用いて伝え合うようにする。

2 内容 [知識及び技能] (1)

ア 言語を用いて主体的にコミュニケーションを図ることの楽しさや大切さを知ること。

を受けて設定した。

本単元「This is my favorite place.」では、初めて会った外国人と交流するために、自分の好きな場所について尋ねたり答えたりして伝え合うことができることを主なねらいとしている。双方向の自然なやり取りを実現するために「small talk」を単元計画に毎時間入れることで児童が継続的に言語活動を行い英語表現に慣れ親しめるようにする。

本単元導入では、校内の場所で自分が気に入っている場所とその理由を伝え合う活動を行う。本寺では、気に入っている場所を、校内から西東京市内へと広げる。単元の最後には外国

の方に好きな場所を伝えたり、尋ねたりする。この単元を通して、自分たちの学んできたことを生かして伝え合うことができる喜びを感じることができるようにしたい。

（２）児童の実態

国語科の話す・聞くの学習では、聴覚からの情報の獲得に難しさを感じている。他教科の学習においてはスモールステップで学習し、児童の「できた」という感覚を大事にすることで、自信をつけることができている。

外国語活動の学習は楽しんでいる児童が多い。アンケートでは、

Unit 3 “I like Mondays.”では、映像を見たり、音声を聞いたりする学習とやり取りする学習を満遍なく行った。曜日を尋ねたり答えたりする場面では、声が小さくなったり、曜日の言い方に自信のない様子が伺えた。Unit 4 “What time is it?”では、Unit 3 よりもやり取りをする活動を多く取り入れた。自分の好きな時間について尋ねたり答えたりする場面では、最初は自信がなさそうに取り組んでいた児童も、回数を重ねるごとに自信をつけ、意欲的に取り組む姿が見られた。

このような実態から、本単元「This is my favorite place.（お気に入りの場所をしょうかいしよう）」では、紹介ではなく、やり取りをメインの活動とし、使用する表現や活動を絞ることにした。これによって、児童が「相手に英語で伝えられた」「もっと英語を使ってやり取りしてみたい」という喜びを感じることができるようにしたい。本単元で計画されていない道案内の表現は、体育の授業のウォーミングアップ等で使用していくことで定着を図る。“favorite”については、Unit 6、7の単元から言語活動で“It is my favorite.”という表現を使用していく。

5 年間指導計画における位置付け（住生活に関する単元 全 20 時間）

第 5 学年 物を生かして住みやすく 7 時間

6 単元の指導計画と評価計画（全 8 時間）

【参考資料】「新編 新しい家庭 5・6 私がつくる みんなでつくる 明日をつくる」年間指導計画作成資料より

【学習ナビ】（児童に配布した学習カード）

7 手立て

（学習材 学習環境整備）

単元全体の内容が分かるよう記載

※研究授業①は自由進度学習であったためこのような形になった

7 単元計画（全4時間）

時	目標（◆）と主な活動（【 】、○） ※【 】＝紙面に ある活動	◎主な評価〈方法〉
1	◆教科名や教室名の言い方、相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○Let's Chant 教科や教室名の表現に慣れ親しむ。 【Let's Play1】 p30.31 ・教科書にある教室を指さす。 ・教科や教室名の表現に慣れ親しむ。 【Let's Watch and Think2】 ・デジタル教材を視聴し、外国と日本の小学校との違いがあることを知り、単元終末の活動への意欲を高める。 ○Small Talk 相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりするやり取りを通して「Where do you like?」「I like ○○ room.」の表現に慣れ親しむ。 ○ゲーム Small Talk の表現を用いたゲーム。 みんなが好きな場所を調べ、ランキングを予想しよう。	
2	◆相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。 ○Let's Chant 学校の周りにある場所の表現に慣れ親しむ。 Park / Bookstore / A and A sports center / candy store Unit 6 Alphabet 出でてきた単語を活用する ○Small Talk 相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりするやり取りを通して「Where do you like?」「I like ○○.」の表現に慣れ親しむ。 A : Where do you like? B : I like Park. ○ゲーム Small Talk の表現を用いたゲーム。 みんなが好きな場所を調べ、ランキングを予想しよう	
	◆お気に入りの場所を紹介する。	

3 本 時	○Let's Chant 学校の周りにある場所の表現に慣れ親しむ。 ○Small Talk 相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりするやり取りを通して「Where do you like?」「I like ○○.」「Why?」「I like ○○」の表現に慣れ親しむ。 ○お気に入りの場所を紹介する。 〈例〉 A : Where do you like? B : I like Park. A : Why? B : I like Soccer. A : Where do you like? B : I like A and A sports center. A : Why? B : I like Swimming. ○SPY なりきり	◎「Where do you like?」「I like ○○ room.」などの相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりすることができる。 《知・技》 〈行動観察〉
4	◆好きな場所を尋ねたり答えたりする。（外国人）（English week） ○Let's Chant 教科や教室名の表現に慣れ親しむ。 ○Small Talk 好きな場所の紹介の表現に慣れ親しむ。 A : Where do you like? B : I like Park. Do you like soccer? I like Soccer. A : Yes I do! B : Nice! Let's play soccer! ○	

8 本時の指導

(1) 本時の目標

友達の好きな場所を尋ねたり、答えたりするやり取りを通して、友達に好きな場所を紹介しよう。

(2) 本時の展開 (3 / 4 時間)

時	学習活動	・指導上の留意点 ○評価
5分	1 Greeting Song 英語の音やリズムに慣れ親しむ。 2 Let's Chant 3 本時のめあてを確認する。 友達にお気に入りの場所を紹介しよう	・英語学習に取り組む雰囲気作りをする。
	4 Small Talk 相手の好きな場所を尋ねたり、答えたりする表現を練習する。 5 西東京市の中の好きな場所を紹介する。(二人一組) 〈例〉 A : Where do you like? B : I like Home. A : Why? B : I like Mother. 〈例〉 A : Where do you like? B : I like Park. A : Why? B : I like Soccer. 〈例〉 A : Where do you like? B : I like Asuta. A : Why? B : I like shopping.	・代表児童とのやり取りを行い、会話の流れや表現を確認する。 ・ ・中間評価を入れ、望ましい表現や、やり取りの工夫を共有する。 ・周りと交流することで ◎ 〈行動観察〉 《思考・判断・表現》 [話すこと (やり取り)] ・
	7 本時の学習を振り返る。	・